

知らなきゃ**損!**
業者選定するうえで見る

An illustration of a person in a white shirt and blue pants holding a magnifying glass, standing next to a stack of books. The books are in various colors (red, blue, white). The background features a blue and yellow wavy line.

3つのポイント

Foresight
フォーサイト

資格講座の「業者選定」

社員教育として資格を取らせたいものの、いくつも会社があり、
どこが良いのかわからない！ という経験はありませんか？

どの教材が
いいのかわからない…

短期間の学習で
確実に合格を
目指したい

できるだけ
お金を
かけたくない

学習法は
どうすれば

忙しくて
学習時間が
あまり取れない

教材のクオリティや学習方法、金額…など、決める際のポイントは様々あると思います。
今回は、合格者を増やすために最も大切な「**教材のクオリティ**」について、
見るべきポイントを説明いたします。

「優れた教材」の判断基準とは？

資格試験に合格するためには、テキスト、問題集、講義が優れたものであることが欠かせません。

それぞれ優れたものであるかどうかを判断するポイントは、下記のとおりです。

テキスト

合格に必要な知識を、早く、深く、正確にインプットするために大切です。学習する上で、ただ暗記するよりも、学習内容をイメージし、暗記することが重要です。

問題集

テストで得た知識を、問題集を通してアウトプットします。どこまで理解できているか、解くためにかかった時間など、本試験を意識することが重要です。

講義

テキストの内容を聴覚でインプットすることで、早く、深く、正確に理解することができます。そのため、テキストの内容に準ずるものであることが重要です。

上記を選ぶ際のポイントをご紹介します。



テキストはインプットすることが多く、**学習をする中で最も苦勞する部分です。**
 ただ、**基礎を完璧に**していくことで**合格に近づきます**ので、**慎重に選んで**ください。

テキストを選ぶ、3つのポイント!

✓ **本質を理解する図表テキストであるか。**

説明が文章だけではなく、
 図や表を使って受講者が直感的に理解できるよう
 説明されているかが重要です。

✓ **学習範囲が絞れているか。**

試験範囲をすべて覚えるのは、時間とそれだけの労力がかかります。合格するには合格ラインさえクリアすれば良いのです。

✓ **記憶力に効果のあるフルカラーテキストであるか。**

重要事項がフルカラーで、色分けのされた一目で分かるものであれば、学習内容を深く記憶することができます。

イメージ

2-3 開業するための準備をしましょう

1 開業場所を決定します — 業務を行う場所の届出 (50点)

趣旨
 実際に行う活動の拠点となる事務所等がどこにあるのかわからないと十分に業者を監督することができません。そこで、業務を行う場所の届出を義務づけました。

事務所 ★★★★★ check

どんな場所か? ○ P19参照

届出が必要な場合 事務所の新設・移転の場合
 開業する際の事務所は免許申請書で届け出ます。

届出先 免許権者 (国土交通大臣または都道府県知事)

届出期間 設置後30日以内

届出事項 ① 事務所の名称 ② 所在地

案内所等 ★★★★★ check

どんな場所か? 契約の締結または、契約の申込の受付を予定する下記の場所
 A 事務所以外の継続的に業務を行うことができる施設を有する場所
 ① 現地出張所
 B 一団の宅地建物の分譲を行う際の案内所
 ① 自社物件の現地案内所
 なお、一団の宅地建物とは、10区画以上の宅地または10戸以上の建物をいいます。
 C 一団の宅地建物の分譲の代理・媒介を行う際の案内所
 ① 他社物件の現地案内所
 ※ この場合代理・媒介業者が届出を行うのであり、自ら売主となる業者が行うものではありません。
 D 業務に関する展示会その他の催しを実施する場所

届出が必要な場合 上記場所で業務を行う場合

案内所等の届出先

大臣免許を受けた業者が、甲州に案内所を設置 → 甲州知事と甲州知事経由で大臣へ届出
 甲州知事免許を受けた業者が、乙州に案内所を設置 → 乙州知事へ届出
 甲州知事免許を受けた業者が、甲州に案内所を設置 → 甲州知事へ届出

届出先 原則として、免許権者および案内所等の所在地の都道府県知事双方に直接届け出ます。但し、大臣免許の場合、案内所所在地の知事を経由して大臣に届け出ます。

届出期間 業務開始の10日前まで × 分譲開始の前日 × 30日

届出事項 ① 所在地 ② 業務内容 ③ 業務期間 ④ 専任の宅建取引士の氏名

どんな場所か 売主=業者 相手方 代理・媒介業者

届出先 10区画・10戸・10日前

事務所と案内所等の比較 ★★★★★ check

	届出先	届出期間
事務所 (固定的)	免許権者	設置後30日以内
案内所等 (流動的)	免許権者および案内所等の所在地の知事	業務開始の10日前まで

① 10区画未満もしくは10戸未満の場合は届出不要なので注意しましょう。
 ② 本試験において「宅地建物取引業法第50条第2項の規定に関する届出」とあったら、案内所の届出と理解しましょう!

白黒のテキストよりフルカラー!



資格試験に合格するためには、
一定の時間内に、一定数の問題に
正解しなければなりません。

問題集を選ぶ、3つのポイント!

✓ 正確に問題を解くための力が習得できるか。

出題の正誤に一喜一憂するのではなく、
選択肢の正誤を判断できるわかりやすい
解説であるかがポイントです。

✓ 試験時間を意識するようにつくられているか。

簡単な問題は素早く、時間をかけるべき問題に時間をかけることが資格試験のセオリーです。
問題ごとに解答時間の目安が記載されているものがベストです。

✓ 復習しやすいものであるか。

テキストのどのページを振り返ればよいのか、すぐに見てわかることが大切です。

イメージ



解答時間の
目安などが
記載!





テキストを読むだけの学習は、わからない箇所は一つ一つ自分で調べなければなりません。しかし、良質な講義があれば、時間と労力を削減できるだけでなく、学習効果も高まります。

良い講義を選ぶ、3つのポイント！

✓ 動画のクオリティが高いかどうか。

音質、講師の目線、カメラの位置、板書。
受講者を意識した講義であるかどうか非常に重要です。

✓ 説明が分かりやすく理解できるものか。

試験の合格に向けての重要なポイントが解説されているか。
テキストと連動していて、わからない箇所をすぐに見返せるかも大切です。

✓ スキマ時間で視聴できるか。

区切りが明確で、
細かく講義を視聴できるかも
考慮すべきポイントです。

受講者を
意識した
カメラ目線！



今日は
これを
視聴しよう！

フォーサイトの通信講座では、
良質な教材にこだわった資格の通信講座で、
資格試験における高い合格率を挙げています。

サンプル教材も
提供させていただいております。
お気軽にお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

メール：corpsales@foresight-inc.co.jp

URL：<https://www.foresight.jp/biz/>

